

～里山保全・地域づくり×デジファブの可能性を考える～

# デジファブで里山を元気に！

森林が町の面積の大半を占める北広島町では、荒廃する里山の保全や活用が大きな地域課題となっています。ひろしま自然学校では、デジファブというテクノロジーを活用してこのような地域課題解決に取り組む新たなチャレンジを始めます。

日時：2024年7月7日（日）9:30～12:15

場所：北広島町まちづくりセンター1階第2研修室

（広島県山県郡北広島町有田1234）

## ■ デジファブって何だ？

デジタルファブリケーションの略。レーザーカッター、3Dプリンター、CNCルーターなどのテクノロジーを使ったものづくりのこと。このようなテクノロジーを活用することで、素人でも自分が欲しいものを簡単に作れる時代になり、近年大いに注目されているものづくりの手法です。

### ゲスト

渡辺ゆうかさん(ファブラボ鎌倉 代表)  
山崎宏さん (NPO法人ホールアース自然学校 代表理事)

### 対象

デジファブやものづくり、里山保全、地域づくりなどに興味がある方。（先着30名）

### 参加費

一人1,500円（当日受付でお支払いください）

### 内容

- 9:10 受付開始
- 9:30 開会あいさつ
- 9:40 デジファブってどんなもの？
- 10:00 自然学校×デジファブで生まれるもの
- 10:20 デジファブ活用事例  
（フジモックフェスほか事例紹介）
- 10:40 休憩
- 10:50 全体討議：デジファブで里山を元気に！
- 11:50 北広島町新たな森林活用ビジョン紹介
- 12:00 ふりかえり・わかちあい
- 12:15 終了/解散

終了後、第1研修室においてデジファブ機器の展示見学もできます。

### 【ゲスト紹介】

#### 渡辺 ゆうか（わたなべ ゆうか）さん

多摩美術大学卒業後、都市計画、デザイン事務所を経て、2011年5月東アジア初のファブラボのひとつであるファブラボ鎌倉を、慶應義塾大学教授の田中浩也氏と共同設立し、現在は代表。2012年より「フジモックフェス」をホールアース自然学校と連携して実施している。



#### 山崎 宏（やまざき ひろし）さん

学生時代より一貫して、環境教育・農山村振興・里山保全の分野に関わり続けている。ホールアース自然学校では富士山麓での自然ガイドをベースに、企業の環境活動支援や行政主催の環境系研修会の運営・講師などを多数担当。近年は地域づくり、企業研修などへ活動の幅を広げつつ、組織マネジメントにも力を注ぐ。



### 申込み

お申し込みはこちらから→



【主催・お問合せ】 NPO法人ひろしま自然学校 〒731-1221 山県郡北広島町今吉田1197

TEL：080-4069-0786 E-mail：hns.mori2005@gmail.com

【後援】北広島町役場（農林課）＜予定＞